

新かすがい男女共同参画プラン実施状況報告書(概要版)

1 数値目標値の達成状況

新かすがい男女共同参画プラン 2012-2020(改定版)(以下、「プラン」と言う。)の進捗状況を管理するため、令和2年4月1日時点における数値目標の達成状況を調査した。ただし、市民意識調査の実施年度ではなかったため、数値が把握できず評価ができないものは除く。なお、今回数値が把握できなかったものは、令和2年に実施する市民意識調査の結果によって評価を行う。

【評価基準】

評価	評価の基準(令和2年4月1日現在の現状値と目標値を比較)
A	達成率 100%
B	達成率 99~80%
C	達成率 79~60%
D	達成率 60%未満
—	令和2年に実施する市民意識調査の結果によって評価を行う

【評価内容】

目標	数 値 目 標 数	数 値 把 握 件 数	評価内訳			
			A	B	C (※)	D (※)
I「男女共同参画社会に向けた意識づくり」	5	0	—	—	—	—
II「あらゆる分野へ男女がともに参画できる 基盤づくり」	9	6	1	3	1	1
III「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調 和)実現に向けた環境づくり」	6	3	1	1	0	1
IV「性の理解・尊重と心身の健康のための環 境づくり」	2	2	0	1	0	1
V「暴力を根絶する社会づくり」	2	0	—	—	—	—

※評価が「C」または「D」だったものは、取組強化が必要なものとして、評価が低かった理由と今後の対策についても調査した。

2 目標別の状況

目標Ⅰ	男女共同参画社会に向けた意識づくり	…	2 頁～
目標Ⅱ	あらゆる分野へ男女がともに参画できる基盤づくり	…	4 頁～
目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現に向けた環境づくり	…	8 頁～
目標Ⅳ	性の理解・尊重と心身の健康のための環境づくり	…	10 頁～
目標Ⅴ	暴力を根絶する社会づくり	…	13 頁～

目標Ⅰ：男女共同参画社会に向けた意識づくり

(1) 数値目標

ア 数値を把握できないもの(現状値は平成28年度市民意識調査の数値)

担当課：男女共同参画課

項目名	情報紙「はるか」を知っている一般市民の割合				
現状値	19.4%	目標値	20.0%	評価	—

担当課：男女共同参画課

項目名	春日井市男女共同参画推進条例を知っている一般市民の割合				
現状値	7.4%	目標値	20.0%	評価	—

担当課：男女共同参画課

項目名	「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対の一般市民の割合				
現状値	48.3%	目標値	70.0%	評価	—

担当課：男女共同参画課

項目名	社会通念・慣習・しきたりにおいて男女平等であると感じている市民の割合				
現状値	11.2%	目標値	20.0%	評価	—

担当課：男女共同参画課

項目名	学校教育の場で男女平等であると感じている一般市民の割合				
現状値	60.5%	目標値	70.0%	評価	—

(2) 主な事業取組状況

【施策1】男女共同参画推進のための意識づくりと慣習・慣行の見直しの促進

事業1	市民・事業者などに向けた広報・啓発
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ■ 広報による啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報春日井 11 月1日号 特集記事「誰もが輝く男女共同参画社会を目指して」 ■ 男女共同参画情報紙「はるか」の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・ 形態: A4 版、4ページ、2色刷り ・ 発行部数: 各 14,000 部 ・ 発行回数: 年2回 ■ 国の男女共同参画週間における啓発(6月) <ul style="list-style-type: none"> ・ パネル展示、図書資料のPRコーナーの設置 ■ 男女共同参画推進月間における啓発(11 月) <ul style="list-style-type: none"> ・ パネル展示(市内公共施設、レディヤン) ・ 図書資料のPRコーナーの設置(レディヤン、図書館) ・ 市職員へパープルリボン着用依頼、マスコットキャラクター「道風くん」がパープルリボンを着用して啓発 ■ ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内公共施設に設置、ホームページに掲載 ■ かすがいビジネスフォーラムでの啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ ワーク・ライフ・バランスに関するミニブースの設置 ■ 男女共同参画啓発パンフレットの配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ 配布先: 市内中学1年生(発行部数: 2,903 部) ■ ささえ愛センターまつりでのパネル展示
担当課	広報広聴課、男女共同参画課

【施策4】子どもの頃からの男女共同参画の理解と促進

事業2	男女共同参画の視点に立った教育の推進
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ■ 補助金の交付 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ふれあい教育セミナー」に対して補助金を交付 ・ 68 セミナー(認定子ども園1園、幼稚園 11 園、私立保育園4園 小中学校 52 校) ■ 養護教諭会での推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校、中学校教育の中でジェンダーや固定的な性別役割分担意識を無意識のうちに伝達していないかを点検

	<p>■授業等での推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の授業において、児童生徒が男女平等について学ぶ機会を設けた ・日頃の学校生活や学校行事等における係決めや班編成の場面等では、固定的な性別役割分担にとらわれないように意識して取り組んだ ・中学校家庭科における保育実習には男女とも参加し、固定的役割分担意識の解消につながるよう保育学習を行った ・人権教育の実施状況調査を行った <p>■男女混合名簿導入校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 38 校中 37 校 ・中学校 16 校中 15 校 <p>(小・中1校ずつは学校の特異性から学級で使用する名簿は作成していない。健康管理上の名簿のみ)</p>
担当課	文化・生涯学習課、学校教育課

【施策7】メディアリテラシーの向上

事業1	メディアリテラシー向上への啓発・研修
令和元年度実績	<p>■市職員研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員研修 <p>■啓発チラシの作成、配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「SNSなどを利用した暴力被害にあわないために」 <p>配布対象 市内高校1年生に配布 配布部数 2,705 部</p>
担当課	男女共同参画課

目標Ⅱ：あらゆる分野へ男女がともに参画できる基盤づくり

(1) 数値目標

ア 達成している数値目標

担当課：男女共同参画課

項目名	審議会等委員への女性の登用				
現状値	30.3%	目標値	30.0%	評価	A

イ 達成していない数値目標

(ア) 評価がBのもの

担当課:男女共同参画課

項目名	女性委員のいない審議会等の数				
現状値	1	目標値	0	評価	B

担当課:人事課

項目名	市の管理職に占める女性の割合(一般行政職)				
現状値	8.8%	目標値	10.0%	評価	B

担当課:市民活動推進課

項目名	町内会・自治会長の女性の割合				
現状値	14.0%	目標値	15.0%	評価	B

(イ) 評価がCまたはDのもの(取組強化が必要なもの)

担当課:市民安全課

項目名	安全・安心まちづくりボニターの男女比率				
現状値	26.6%	目標値	男女比率の均衡	評価	D
評価が低い理由	委嘱には、春日井安全アカデミーの基礎、専門コースを2年かけてそれぞれ受講し、その後ボニター養成講座を受講する必要があるが、男性に比べて女性の受講者が少なく、結果として女性への委嘱が少なかったため。				
今後の対策	女性の参加を促す。				

担当課:学校教育課

項目名	小中学校のPTA会長の女性の割合				
現状値	19.2%	目標値	25.0%	評価	C
評価が低い理由	PTAの組織においては、役員自体の割合は女性の方が高く、女性の参画は進んでいるといえるが、母親委員長という、女性ならではの役職を優先的に担っていることから、会長への就任は割合の少ない男性が担う傾向にある。 なお、令和元年度の小中学校PTA連絡協議会長は女性が務めている。				

今後の対策	母親委員会の在り方やPTA組織の体制そのものを見直す時期に来ているとの声があることから、必要に応じて助言を行い、PTA組織における男女の共同参画を促していく。
-------	---

ウ 数値を把握できないもの(現状値は平成28年度市民意識調査の数値)

担当課:男女共同参画課

項目名	男女雇用機会均等法を知っている一般市民の割合				
現状値	86.1%	目標値	95.0%	評価	—

担当課:男女共同参画課

項目名	職場において男女平等であると感じている一般市民の割合				
現状値	18.0%	目標値	30.0%	評価	—

担当課:男女共同参画課

項目名	地域活動の場で男女平等であると感じている一般市民の割合				
現状値	39.2%	目標値	40.0%	評価	—

(2)主な取組状況

【施策10】事業者などにおける女性の参画促進・啓発

事業1	事業者などへの女性登用の促進
令和元年度実績	<p>■情報提供と啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットを窓口を設置 ・女性活躍推進法の啓発パネルを、レディヤンかすがい館内に常時展示 ・男女共同参画情報紙「はるか」の発行 特集:固定的な性別役割分担意識にとらわれていませんか ・就職フェアの場を活用し、「女性の活躍促進マニュアル」などを設置し、女性登用に関する情報を提供
担当課	男女共同参画課、経済振興課

【施策 13】女性がより働きやすい職場環境の整備

事業3	労働に関する各種相談体制の充実
令和元年度実績	<p>■労働相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年 10 回実施 ・相談員は愛知県より派遣 ・相談件数 12 件(女性 8 名、男性 4 名) <p>■女性相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の悩み相談 職場問題36件 ・女性のための法律相談 職場問題 1 件 <p>■母子・父子自立相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 1,632 件 <p>■相談窓口の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、愛知労働局の労働基準監督署やハローワークなど案内している。 <p>■市職員相談体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「春日井市職場における苦情相談処理制度に関する要綱」を整備し、ハラスメント行為の抑止に向け周知
担当課	広報広聴課、男女共同参画課、子ども政策課、経済振興課、人事課

【施策 20】ひとり親家庭への支援

事業1	ひとり親家庭相談
令和元年度実績	<p>■母子・父子自立相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 ・相談件数 1,632 件 <p>■給付金支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春日井市自立支援教育訓練給付金 8件 ・春日井市高等職業訓練促進給付金 15件 ・春日井市高等職業訓練訓練修了支援給付金 6件 ・春日井市ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業受講修了時給付金 1件
担当課	子ども政策課

目標Ⅲ：ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現に向けた環境づくり

(1)数値目標

ア 達成している数値目標

担当課：経済振興課

項目名	ファミリーフレンドリー企業に登録している市内事業所数				
現状値	25社	目標値	25社	評価	A

イ 達成していない数値目標

(ア) 評価がBのもの

担当課：子ども政策課

項目名	小学校区における放課後児童クラブ設置率(子どもの家および民間児童クラブ)				
現状値	91.9%	目標値	95%	評価	B

(イ) 評価がCまたはDのもの(取組強化が必要なもの)

担当課：人事課

項目名	市男性職員の育児休業取得率				
現状値	3.6%	目標値	13.0%	評価	D
評価が低い理由	制度の取得促進が十分ではなく、取得を希望する職員が伸び悩んだため。				
今後の対策	取得を希望する職員が確実に取得できるよう制度周知に努め、取得しやすい雰囲気づくりに努めていく。				

ウ 数値を把握できないもの(現状値は平成28年度市民意識調査の数値)

担当課：男女共同参画課

項目名	何らかの地域活動に参加したことがある男性の割合				
現状値	52.1%	目標値	65.0%	評価	—

担当課：男女共同参画課

項目名	家事等を夫婦とも同じくらい行っている一般市民の割合				
現状値	【家事】18.1% 【育児】36.7% 【介護】28.3%	目標値	【家事】20.0% 【育児】50.0% 【介護】35.0%	評価	—

担当課:男女共同参画課

項目名	家庭生活において男女平等であると感じている一般市民の割合				
現状値	29.0%	目標値	40.0%	評価	—

(2)主な取組状況

【施策 23】事業者などに対する啓発と取組みへの支援

事業3	ワーク・ライフ・バランスについて経営者・管理職への啓発と情報提供
令和元年度実績	<p>■啓発、情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かすがいビジネスフォーラムでの啓発 ワーク・ライフ・バランスに関するミニブスの設置 ・HPにおいて「春日井カエル企業」としてワークライフバランス等への取組を行った企業の実例を紹介し周知
担当課	男女共同参画課、経済振興課

【施策 24】男性の主体的な家事・育児・介護の促進

事業1	男性の家事・育児等能力向上のための講座開催
令和元年度実績	<p>■講座の開催</p> <p>各公民館、ふれあいセンター等で料理教室、育児講座等を実施</p>
担当課	男女共同参画課、各公民館、各ふれあいセンター、地域福祉課、子ども政策課、子育て子育て総合支援館

【施策 27】育児相談・保健指導の充実

事業1	育児相談の充実
令和元年度実績	<p>■育児相談(電話・面接)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すくすくEメール相談 11件 ・電話相談 316件 ・母子健康手帳交付教室 460名 ・パパママ教室 385名 ・日曜パパママ教室 720名 ・新生児等訪問 1,082名 ・乳幼児健康相談 514名 ・おやこ教室 415名

	<ul style="list-style-type: none"> ・発達相談 193名 ・Uターン育児塾 50名 ・親支援グループミーティング 105名 ・妊産婦ケア事業 823組 ・子育て子育て総合支援で実施 323件 ・認可保育園公私立全園で実施 374件 ・春日井市子育て支援センターで実施 98件 ・神屋子育て支援センターで実施 77件
担当課	子ども政策課、子育て子育て総合支援館、保育課

目標IV:性の理解・尊重と心身の健康のための環境づくり

(1)数値目標

ア 達成している数値目標

なし

イ 達成していない数値目標

※数値目標の項目は「乳がん、子宮がんの検診受診率」ですが、それぞれ達成度が異なるため別々に記載しています。

(ア) 評価がBのもの

担当課:健康増進課

項目名	子宮がんの検診受診率 ※				
現状値	44.4%	目標値	50.0%	評価	B

(イ) 評価がCまたはDのもの(取組強化が必要なもの)

担当課:健康増進課

項目名	乳がんの検診受診率 ※				
現状値	25.1%	目標値	50%	評価	D
評価が低い理由	想定していたよりも受診者数が少なかったため。				
今後の対策	勧奨、再勧奨の方法を検討する。				

担当課:保険医療年金課

項目名	特定健診の受診率(国民健康保険被保険者)				
現状値	34.8%	目標値	65%以上	評価	D
理由	春日井市国民健康保険特定健康診査等実施計画(第2期)の期間満了に伴い策定された第3期				

	<p>の同計画により、特定健診の受診率の目標値が見直され、令和3年度の目標値は45.0%となった。見直し後の目標値に向けて事業が実施されているところであり、本プランで掲げた数値目標の達成は困難である。</p>
--	--

(2) 主な取組状況

【施策 32】性の多様性への理解促進

事業1	性的少数者への理解のための啓発
令和元年度実績	<p>■啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市職員研修の実施 新規採用職員研修 全職員対象研修 ・LGBTに関する啓発パネルをレディヤンかすがい館内に常時展示 ・男女共同参画サテライトセミナーの開催 みんなで学ぶセクシャルマイノリティ～LGBTの今昔～(託児付) ・LGBT施策意見交換会への参加により意識啓発の方法など、情報収集 参加回数 4回 ・各学校の養護教諭を対象にLGBTについて理解を深めた
担当課	人事課、男女共同参画課、学校教育課

【施策 33】心身の健康保持・増進のための環境整備

事業3	各種検診(健診)事業の推進
令和元年度実績	<p>■各種健診の実施(暫定値)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 受診者数 14,449 名(受診率 34.8%) ・特定保健指導 利用数 410 名(利用率 25.6%) <p>■個別検診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん 11,178 名(女性 5,906 名、男性 5,272 名) ・大腸がん 19,909 名(女性 11,201 名、男性 8,708 名) ・子宮がん 10,308 名 ・乳がん 11,243 名

	<ul style="list-style-type: none"> ・肺がん 22,884 名(女性 13,038 名、男性 9,846 名) ・前立腺がん 9,535 名 ・肝炎ウイルス検診 1,255 名(女性 677 名、男性 578 名) ・生活保護健診 286 名(女性 133 名、男性 153 名) ・ピロリ菌検査 356 名(女性 166 名、男性 190 名) ・胃がんリスク検診 1,436 名(女性 928 名、男性 508 名) ■妊婦検診 <ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん 2,124 名 ■集団検診 <ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック 9,476 名(女性 4,678 名、男性 4,798 名) ・脳ドック 857 名(女性 452 名、男性 405 名) ・乳がん 2,614 名 ・子宮がん 2,082 名 ・前立腺がん 3,578 名 ・胃がんリスク検査 1,811 名(女性 951 名、男性 860 名) ・骨密度検査 5,034 名(女性 2,653 名、男性 2,381 名) ・ヤング検診 473 名(女性 396 名、男性 77 名) ・乳がんバス検診 372 名 ・子宮頸がんバス検診 292 名
担当課	保険医療年金課、健康増進課

目標V:暴力を根絶する社会づくり

(1) 数値目標

ア 数値を把握できないもの(現状値は平成28年度市民意識調査の数値)

担当課:男女共同参画課

項目名	最近5年間に配偶者等から何らかの暴力を受けたことのある女性の割合				
現状値	16.4%	目標値	10.0%	評価	—

担当課:男女共同参画課

項目名	DV相談窓口を知っている一般市民の割合				
現状値	21.7%	目標値	40.0%	評価	—

(2) 主な取組状況

【施策34】春日井市DV対策基本計画(第2次)の取組みに基づく施策の推進

事業2	若年層への教育・啓発の充実
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・デートDVセミナーの実施 ・デートDVパンフレットの配布 ・SNSでの被害を防止するチラシの配布
担当課	男女共同参画課
事業5	相談員の資質向上
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・相談員研修の実施 ・相談員のメンタルヘルスケア
担当課	男女共同参画課
事業7	被害者情報の保護
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・住民基本台帳に係る支援措置の実施と情報の共有 ・被害者の情報保護を徹底
担当課	男女共同参画課、市民課、関係各課
事業11	子どもへの支援
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・春日井市子ども若者総合支援地域協議会要保護児童対策部会実務者会議での情報共有 ・児童相談センター、母子生活支援施設と連携し、児童心理士、心理カウンセラー、スクールソーシャルワーカーが心理ケアを実施
担当課	男女共同参画課、保育課、子ども政策課、学校教育課

事業 15	庁内の連携体制の強化
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・DV対策連絡会議やケース会議で情報を共有し、連携を図った ・マニュアルを活用し、迅速に対応する体制をとった
担当課	男女共同参画課、関係各課

【施策 36】ストーカー・性犯罪等防止対策と被害者への支援

事業1	ストーカー・性犯罪等防止対策の啓発
令和元年度実績	<p>■啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AV 出演強要・「JK ビジネス」等被害防止月間(4月) ・「SNSなどを利用した暴力被害にあわないために」の配布
担当課	男女共同参画課